

第 26 回日本化学会九州支部・ 韓国化学会釜山支部合同セミナー

はじめに

九州支部は韓国化学会釜山支部と隔年で合同セミナーを開催しており、今回で第 26 回を迎えました。開催地は日本と韓国が交互に持ち回りとなっており、2025 年は 10 月 25 日に北九州国際会議場にて開催いたしました。実行委員長は九州大学工学研究院の後藤雅宏教授にご担当いただきました。韓国側からは釜山支部役員の Hyojoon Kim 教授および Jongsik Kim 教授にご来訪いただき、さらにドイツからも 4 名の参加があり、盛況な合同セミナーとなりました。また今回、日本化学会のご厚意により最優秀の学生口頭発表とポスター発表に対し、BCSJ Award と Chemistry Letters Young Researcher Award を授与する運びとなりました。

合同セミナーと国際交流

基調講演は日本化学会会長の丸岡啓二特任教授をお招きして、新規の有機ラジカル触媒反応に関するデザインについてのご講演を賜りました。招待講演セッションでは、韓国から 5 名と日本から 3



授賞式

名の先生方にご登壇いただきました。口頭発表セッションは会場を 2 会場に分けて行われ、日本 7 件、韓国 4 件、計 11 名の若手研究者の発表がありました。ポスター発表では計 70 件の発表が行われ、参加されたすべての先生に審査にご協力いただきポスター賞を選定いたしました。多くの応募があり、タイトなスケジュールの中での審査となりましたが、各ポスターの前では活発な議論が繰り広げられておりました。

- ・基調講演者 丸岡啓二(京大)
- ・招待講演者(日本) 新留琢郎(熊大)、阪本貴裕(三菱ケミカル)、小野利和(九大)
- ・招待講演者(韓国) Jae Yeon Kim (Dong-A 大)、Minseok Kwak (Pukyong National 大)、Achmad Yanuar Maulana (Dong-A 大)、SeCheol Oh (Pusan National 大)、Haesik Yang (Pusan National 大)
- ・学生口頭発表受賞者 BCSJ Award : Ingram Tan (九大)、Chemistry Letters Young Researcher Award : 古賀大晴(九大)
- ・ポスター発表受賞者 BCSJ Award : Dominik Wördehoff(Johannes Gutenberg



エクスカーショ (小倉城前にて)

大 Mainz 校)、Chemistry Letters Young Researcher Award : Junyeong Yang (Dong-A 大) (敬称略)

韓国化学会の年会開催直後でタイトな日程の中での参加となった方々も多くいらっしゃいましたが、参加者の皆様からは、「アットホームな良い会だった」とご感想をいただき、全体として和やかな雰囲気の中で開催できました。

おわりに

北九州観光コンベンション協会および多くの企業様より助成・協賛を賜りました。Dong-A 大学の Jongsik Kim 教授には約 1 年にわたり韓国側の調整にご尽力いただきました。さらに、九州支部事務局には長期にわたり大会を支えていただきました。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。次回のセミナーは 2 年後に韓国で開催される予定です。

〔2025 年度九州支部庶務幹事
渡邉宙志(九州大学大学院理学研究院)〕

© 2026 The Chemical Society of Japan



集合写真